



The Y's MEN's CLUB of



もりおか



<VOL111.2017.3>

もりおかクラブ事務所：〒020-0804 盛岡市本町通3丁目1-1 Tel 019-623-1575 盛岡YMCA内
盛岡YMCA HP <http://www.ymcajapan.org/morioka/> 検索エンジンワード「盛岡YMCA」

「主題」

国際会長 Joan Wilson
アジア地域会長 Tung Ming Hsiao
東日本区理事 利根川 恵子
北東部長 長岡 正彦
もりおかクラブ会長 井上 修三

「私たちの未来は、今日より始まる」
「ワイズ運動を尊重しよう」
「明日に向かって、今日動こう」
「明日のために、いま土台を築こう」
「2017チャリティラン in 盛岡を成功させよう」

今月の聖句 マタイによる福音書10章42節

 「はっきりと言っておく。私の弟子だと言う理由で、この小さな者の一人に、冷たい水一杯でも飲ませてくれる人は、必ずその報いを受ける。」

会長 井上 修三
副会長 三田 庸平
書記 濱塚 有史
会計 大関 靖二
担当主事 小川 嘉文
メネット 井上 優子

4月定例会のご案内

日時 平成29年4月8日(第2土曜日) 18時30分
場所 きのえね本店 会費2,000円

第二例会 4月14日(金) 18時30分
場所 きのえね本店

井上会長巻頭挨拶



井上会長 ころうことができたのです。「ワイズっていいな一！」を実感した東日本区大震災での東西日本区の方々への支援(今も続いていることを覚えてください。)を契機に交流も広がり、2021年まで支援を継続するという盛岡YMCA宮古VCへの大きな支えとなっております。私はといえば、震災後もだるまのごとく手も足もだせず、宮古を拠点として大きな働きをしている人々の動きを眺めているばかりでした。しかし、あせることはしませんでした。何より自分の足元を固めることがその先に繋がると思ったからです。私の状況では大きな働きはできるはずもなく「その時にできることを実行」路線です。その間数万人の方々

に力を貸していただいていたことを忘れることなく、1ワイズメンとしてささやかな働きをしていきたいものです。

今回は芋を通して東西の交流を実感しました。(クラブメンバーと一緒に食べることを忘れていました。再度注文しなければ…)

3月第一例会の報告

平成29年3月10日(金) きのえね本店で開催。出席者:山口、大関、長岡、井上、濱塚、中原、中原陽子、濱塚真美、井上優子、(敬称略) ゲスト、家村知佳(盛岡YMCAスタッフ、しろくま)、安久津理彩(リーダー、あさり) 根内純様(仙北町幼稚園園長)、

根内純様入会式



根内 純様

今晚の例会は、根内さんの入会式を行いました。昨年12月からゲストでお越しくださっていた根内さんですが、いよいよ本日入会の運びとなりました。ようこそワイズメンズクラブへ、こころより歓迎申し上げます。根内さんはもりおかクラブ最長身だった山口さんよりもさらに大きい体格です。そばで見上げると大迫力です。小柄な井上



入会おめでとうございます。この体格さです。

根内さんが子供たちと遊んでいる様子を想像しただけで、ほほえまさが想像できます。多くのいろいろな人間とのお付き合いを求めての入会だったとお聞きしました。いろいろな人間と言う面では、もりおかクラブは最適です。よくこれだけ個性に花が咲いた人間が集まったものだと思います。きっと楽しいワイズライフになるはずです。もりおかYMCAのために手を携えていきましょう。根内さんで、今期2人目の入会となりました。将来のもりおかクラブ、そして東日本区にもお役にたてたのかもしれない。

会長の入会式は、ガリバーと小人のようです。普段は幼稚園の園長さんで、子供たちと関わっているとか、子供たちは楽しい

でしょうね、根内さん



あさり、がんばります。

過去何度も例会に出席してくれた、あさが最後の出席になるかもしれません。いよいよ新天地川崎へ旅立つ時が近づきました。小学校の先生になります。夏休みや、冬休みに帰盛したときはぜひお会いしましょう。お話をたくさん聞かせてください。楽しみにしています。



根内さんを迎えて、明日に向かうもりおかクラブ。

ユース・リーダーズ・アクト2017開催



2月25日26日の2日間、とちぎYMCAの主催で、宇都宮にいました。もりおかクラブからは、長岡メン、濱塚メンとリーダー5名の参加でした。25日はとちぎYMCA杯エンジョイドッチボール大会です。福島と宮城から2チームを招待していただきました。本格的なドッチボールで、息子が6年生の時岩手県チャンピオンになった頃を思い出しながら熱戦を観戦していました。本気で取り組んでいる子供たちをみていると、負けた悔しさ、勝った喜び、本物のスポーツマンシップを感じました。招待チームだからといって全く手を抜かず、どんなに弱いチームでも全力で倒しにいこう姿勢が私は大好きです。素晴らしい大会でした。



試合開始。さ～、行け～、負けるなよ。お～

26日は、「みらくるプロジェクト、福島の子どもたちと一所に笑顔 ~今、私たちにできること~」と題して、宇都宮大学国際学部教授、中村祐司様、宇都宮大学 宇大UPの、小原保隆様の記念講演から始まり。グループディスカッションで具体的な対応への話し合いを行ってきました。南相馬市からやって来た、高校生の活動グループ、「福島の復興は僕たちが行く。」という子供たちに大いに感銘を受けました。「君たちのような若者がいれば福島は必ず復興できる。」という期待感を持ちました。長岡のグループでは、言葉に出して行動することによって、「言霊」(こと

だま)が背中に集まってきて、行動を後押ししてくれてよりいい方向へ結果を導いてくれるという話がでて、福島支援は思いを口に出して行動していく事がとても大事なんだ。という事が話し合われました。この言霊という思いが詰まった応援隊が実際に私たちの背中に集まってくればいいなと思ったのでした。以前、川村幸恵さんから教わったことの受け売りですが、役にたちました。

今回の企画は、準備に1年もかかっていると聞き、まことにご苦労様と感謝の気持ちを送ります。今年度の北東部の活動方針、福島支援とあいまって、とても充実した2日間を過ごさせていただきました。福島へ旅をして、福島のもの食べて、普段からあえて福島産のものを消費する、日常からできる支援です。みなさまどうぞご協力願います。福島には放射能という強敵がいます



みーやんです。

が、いかな強敵でも立ち向かい最後には打ち取る事ができます。風評被害はこれからもあるでしょうが、地道に誤解を解消していきましょう。最後に、とちぎYMCAのボランティアリーダーの「みーやん」というとても愛すべき女の子と友達になれたのも収穫でした。再開を楽しみにしています。



南相馬の高校生、この子らの意識と行動が素晴らしい



充実した内容でした、福島支援にみんなで努力しよう。

「フリテン盛岡DAON」

もりおかクラブの状況報告

3月の出席率	9/11	75 %	ゲスト2名	ビジター1名	メネット2名						
メーキャップ	3	名	メネット3名	12月切手	10	g	累計	10 g			
3月のにこにこ	11,000	円	累計	11,000	円		12月プルタブ	0 g	累計	4,670 g	
3月 石鹸	0	円	累計	563	円		りんご	3,000	円	累計	円
3月震災募金	0	円	累計	0	円		ファンド合計	0	円		

会費の納入をお願いいたします。岩手銀行 松園支店(店番号 082)普通口座 2145674

もりおかワイズメンズクラブ 会計 大関 靖二

3月のハッピーバースディ 3/13 大関メン、3/24 山口メン、3/28 及川メン お誕生日おめでとうございます。

ボランティアリーダー、卒業おめでとう。

今年も献身的に盛岡YMCAに力をくれたボランティアリーダーを送りだす季節を迎えました。毎年お別れはつらいものが有りますが、新たな新天地へ旅立つ若者たちを激励しながら送りました。あさり、マッチ、だっちゃん、ますお、ゴリナ、チョップ、そして職員のぼりちゃん。今年卒業する7名のリーダー達は、とくに思い入れが多かったように思います。あさは、行動力に頭が下がりました。チョップは頭のいい子です。だっちゃん、ありがとうね。マッチ、お疲れさま～。ますお、就職に力及ばずごめんな。ゴリナ、初めて出あった時から、めんこい女の子だったよ。ぼりちゃん、長岡のお気に入りでした。ほんとにありがとうね。

卒業式らしい、しみりした場面も多かったのですが基本、この子達はパワー全開の大宴会になりました。1月の新年会にこの子達はいたいどんな遊び方をするのだろうと思い3次会まで付き合ったことがありました。カラオケのノリノリのお楽しみに、老体の長岡はとても付いていけずパワーに圧倒されてしまいました。今晚は、1次会でしたのでお行儀の良い卒業式になりましたが、いたるところに若者たちの片りんは出ていました。



ゴリナ



チョップ



ますお



だっちゃん



あさり



ぼりちゃん



マッチ

ご卒業おめでとうございます。新天地でがんばれ～

南相馬「命の祭り2017」への参加

濱塚有史メン

3月12日(日)福島県南相馬市小高地区で開催された、復興イベント「命の祭り2017」に行ってきました。参加者は、井上修三メン、濱塚メン、濱塚メネット、あさりリーダー、チョップリーダーの5名。地元の田植え踊り、よさこいソーラン節、様々なグループが出演していましたが、お目当ては、凜無&虎治のデュエット。虎治さんは、南相馬で肉牛の繁殖を行いながら、音楽活動をしてされている、自称「牛飼ミュージシャン」仙台 YMCA 国際ホテル専門学校を卒業され、盛岡 YMCA の維持会員として、盛岡 YMCA の活動をサポートして下さっています。花巻で開催された、東日本区大会でも、自慢の喉を披露して下さいました。

今回は、オリジナル3曲に加え、武田鉄也の「思えば遠くき

たもんだ」SMAPの「夜空ノムコウ」など、おなじみの曲も。なかでも、「夜空ノムコウ」の「あれからぼくたちは、何かを信じてこれたかなあ・・・」という歌詞は、とても印象に残りました。帰りは、日本キリスト教団原町教会を訪問し、帰路につきました

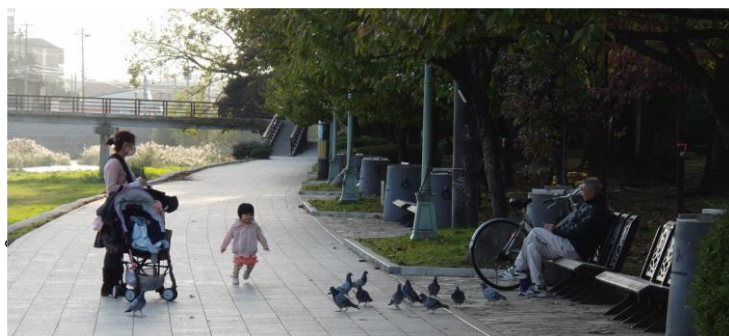


会場の浮舟文化会館前にて、なんか虎治とチョップ、お似合いと思いませんか？

盛岡がオリンピックのカナダホストタウンになりました。

新渡戸稲造が盛岡とカナダを結びつけてくれた功勞で、2020年の東京オリンピックのカナダ国のホストタウンとして指定されました。盛岡市とカナダビクトリア市は30年前から姉妹都市として交流してきました。盛岡市中心を東西に流れる中津川のほとりにはビクトリアロードと命名されたお散歩道があります。送られたトーテムポール、新渡戸稲造の銅像などもあり盛岡とビクトリアの関係の深さを感じる道です。オリンピックが近づくとカナダの選手団が盛岡で事前合宿を行う事が予想されます。盛岡市民はカナダ選手団を歓迎し大いに交流を深めたいものです。それにしても新渡戸稲造の功績は偉大です。没後何十年経ってもこ

こ盛岡市に恩恵を与えてくれます。盛岡の偉人として誇りをもって語り継ぎましょう



ほのぼの、ビクトリアロード。盛岡市のど真ん中です。

編集後記

今月は半ページ余ってしまいました。長めの編集後記を書きます。今年に入ってから長岡家は激変の年を迎えました。母親の病気が発症、入退院を繰り返し現在は5回目の入院治療を行っています。この間、長岡メネットもつられるように体調を崩し、いかに健康な生活が大切か、思い知らされました。「のんきにブリテンなんか書いてんじゃねえよ。」、って声が天から降ってきそうです。でもこれもライフワークの1つですから。

さらに1月にPCのHDDが故障して、HDDを交換しました。この時はボリュームコピーができましたので事なきを得たのですが、なんと今月またまたHDDの故障が発生。今回はファイルを

一本も復旧できませんでした。1月のコピーファイルから、2か月分のデータを失いました。メール、ブリテン、2月分が一切ありません。私にこんな事態が降りかかるなど想像もしておりませんでした。

明日の30日は神戸から大野勉さんが来盛します。懇親会が楽しみです。この記事は来月お届けします。大野さんは行動力がものすごいですね、私もリタイア後は、ワイズで遊んで暮らしたいと思っております。

現在は3月29日、午前5時です。なにはともあれ3月のブリテンが完成しようとしています。みなさまご一読していただければ幸いです。



盛岡YMCA&もりおかワイズメンズクラブ、卒業おめでとう